

プレスリリース [2021年4月14日]

子どもたちが描いた「まちだの未来」800作品を公開します

市は、2040年のまちの姿を描くため子どもたちから募集したアイデア800作品を公開しました。

これらの作品は、広報まちだ2021年2月1日号特集「みんなで描くまちだの未来」で募集し、1ヶ月の応募期間で集まったものです。「車の自動運転」や「ドローンでの荷物宅配」、「自然の中で暮らす」、「大きな家で安全に暮らす」などといった幅広い分野にわたって、たくさんのアイデアが寄せられました。アイデア作品は市のホームページで本日から公開します。

この取り組みは、市の基本構想・基本計画「(仮称)まちだ未来づくりビジョン 2040」をはじめ、現在策定を進めている様々な計画づくりの一環です。2040年の社会で中心となって活躍する子どもたちをメインターゲットに、未来のまちだでやってみたい事をアイデアとして集め、計画づくりへ生かしていきます。集まったアイデアは都市づくり、環境づくり、福祉や地域社会づくりなどに幅広く活用していきます。

みんなのアイデア <乗り物>

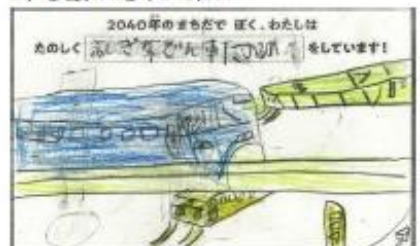
空を飛んで旅



空の道を飛んでいる



不思議な電車に乗る



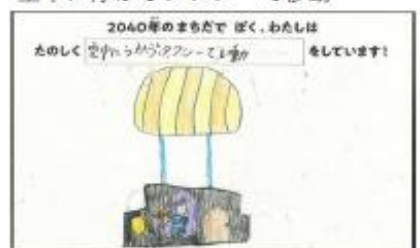
ドローンで荷物の持ち運び



新しい乗り物の運転



空中に浮かぶタクシーで移動



子どもたちから集められたアイデア作品の一部

■ 本件に関するお問い合わせ先

都市づくり部都市政策課 課長 窪田 TEL 042-724-4248